

日本伝熱学会関西支部伝熱技術フォーラム平成27年度第3回例会
機械学会関西支部 エネルギー技術懇話会 共同開催

「居住空間の温湿制御とエネルギーマネジメントに関する講演会と
積水ハウス(株)総合住宅研究所の見学」の報告

日時：平成28年3月16日 水曜日 13:00～17:00

会場：積水ハウス株式会社 総合住宅研究所
(〒619-0224 京都府木津川市兜台6-6-4)

伝熱学会関西支部伝熱技術フォーラムの平成27年度第3回例会を、機械学会関西支部エネルギー技術懇話会と共同で開催いたしました。今回は積水ハウス株式会社のご協力を得て、同社の総合住宅研究所にて開催致しました。まず、住宅に関わる話題で2件の講師の方に御講演頂きました。積水ハウス株式会社の寺西 一浩様からは「COP21 合意と求められる家庭部門の省CO₂」と題して、政府目標として掲げられたネット・ゼロ・エネルギーハウス(ZEH)に関する数値目標について解説して頂き、その目標達成に立ちはだかる課題やその解題解決に向けたアイデアを技術的・社会的側面からお話し頂きました。また、神戸大学の高田 暁先生には「居住空間における温湿度の変動とその調整法」と題して、既存住宅に施した断熱性改善の対策が実際に住居内の温湿環境にどの程度の影響を及ぼすのかについて、実験的・数値的に解析した結果を解説頂くとともに、人体が快適と感じる温湿度環境についても詳細にご説明頂きました。



寺西 講師



高田 講師

引き続き、総合住宅研究所と併設の体験型ショールーム(納得工房)の見学を行いました。研究所内では、実スケールの住宅を対象とした強度試験室や耐震試験室、耐候試験室の他、住宅用部材の遮音性などを試験する音響関係試験室などを見学致しました。さらに、ショールームでは、断熱サッシや断熱材等の住宅部材の性能を体感として感じる機会を得ることができました。

講演会・見学会には20名の方にご参加頂き、活発な議論が行われました。見学会終了後、意見交換会を開催し、11名の出席者により引き続き活発な議論および意見交換が行われました。



集合写真